



学校だより

強く 正しく 美しく

児童数 582 名

No. 2 7

令和 8 年 2 月 1 0 日 文責 校長 林 寛

1月は「行く月」、2月は「逃げ月」、3月は「去る月」といって、まとめや仕上げとなる年度末のあわただしさを表しますが、2月の登校日は今日を合わせても12日しかありません。卒業を控えた6年生のクラスには、カウントダウンカレンダーが掲示されています。友達や先生と一緒に過ごす時間が少なくなってきました。卒業式を素晴らしいものにしようと、6年生はもちろん、5年生以下の在校生も先生たちも力を合わせて準備を進めています。



その一方で、4月からの新しい年度に向けての準備も始まっています。2月2日(月)の委員会活動では、来年度から委員会活動に参加する4年生を含めた新メンバーの顔合わせと、6年生からの引継ぎがありました。上峰小をより良い学校にしようと子供たちが取り組む委員会活動は、活動の計画や運営を自分たちで進めることで主体性や責任感を、異学年との活動で協調性や思いやりを育てる時間になります。希望が重なってしまい、譲り合って第1希望の委員会になれなかった子供もいますが、月に一度の時間の中で、学びを深めてほしいと思います。



突然 避難訓練

今年度3回目の避難訓練を日時や火災発生場所などの予告をせずに2月4日(水)の2時間目終了後に実施しました。突然非常ベルが鳴り先生たちがその場にはないクラスもありました。避難をするときの注意事項

(「お・か・し・も」など)や避難経路の確認などは学年や学級で指導をしていましたが、あわてたり逃げ遅れたりすることもなく、速やかに運動場に集まることができました。いどこで発生するかわからない災害ですが、だからこそ普段の備えや訓練が大切になります。今回の「突然避難訓練」を個々に振り返ってみようという話をしました。



なわとび記録会

1月26日(月)からの縄跳び記録会ウィークには各学年の記録会に足を運んでいただいて、ありがとうございました。自分の記録や目標を更新・達成するために必死にがんばっている子供たちと、励ましの声や拍手でそれを

応援したりほめてくださったりしているお家の方や先生たちの様子がどの学年でも見られました。

応援のおかげで練習以上の力が発揮できた子供たちが続出していました。大縄を使って挑戦していた「8の字跳び」でも新記録が出て盛り上がっていましたが、その一方で、縄に入れなかったり引っかけたりした友達を責めるのではなく、「大丈夫、大丈夫」「落ち着いて」「ゆっくりでいいよ」「ドンマイ」とチャレンジを後押しする子供たちの言葉がたくさん聞こえてきて、運動だけでなく、心もしっかり成長しているなど感じたところです。縄跳びは、ジャンプをしながら縄をスムーズに回す調整力、持久力や瞬発力、筋力一定のリズムを保つリズム感など運動能力を伸ばすには最適な運動といえます。



学習ボランティア 6年生

6年生が昼休みの時間を使って、下級生に国語や

算数の勉強を教えたり読み聞かせをしたりする「学習ボランティア」の活動してくれています。課題や問題を準備したり、役割を分けて授業形式で進めたりと工夫をしています。教えてもらっている下級生はとてうれしそうです。 →

